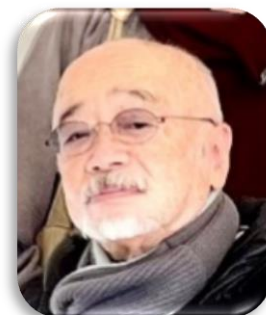


## 令和8年度のスタートにあたって

鯨城会 会長 宮澤幸一 32期 文化

この4月より、鯨城会の会長に就任致しました宮澤です。鯨城会は令和8年度、127名の新入会員を迎え、会員総数は1944名となりました。思えば、昭和63年の卒業生1期が「こじょう会」を結成し、翌年から順次各区に会が設置され、平成15年に16区参加の【鯨城会】が正式に発足し、現在に至っております。諸先輩方や学園のお力添えなくては、現在はありません。昨今は、社会環境も大きく変わってまいりました。鯨城会もその変化を受け入れながら、ますます発展をしていく事が必要と考えています。学園の力をお借りし、社会福祉協議会殿のご理解・ご支援のもと、【明るく・楽しく・元気よく】自立した活動を行い、地域社会に認められ、活発な毎日が過ごせますように、取り組んでいきたいと考えます。会員の皆様には、日頃より区鯨城会を通じて鯨城会活動に積極的に参加して頂き誠に感謝申し上げます。これからも、より一層のご理解と、ご参加を頂きますよう、なにとぞ宜しくお願い致します。



## 楽茶碗



## 鯨城学園 副学長 廣田みどり

鯨城会の皆様、日頃から地域活動にご尽力いただきまして、誠にありがとうございます。学園では41期生が536人入学しました。昨年度より11人増えましたのは、皆様のご友人方にお声掛けしていただいたおかげと感謝致します。陶芸は24人で昨年度より4人増えましたが、定員に16人足りません。陶芸に興味がおありの方がいらっしゃいましたら来年度の入学を勧めてくださいますようお願いいたします。さて陶芸と書いて、お正月に91歳の父に花びら餅とお抹茶をどうぞと出したときのことを思い出しました。その時の楽茶碗は父が赴任地の多治見で購入したものです。使うと馥郁とした花のような様子になり、毎年家族で新春を寿ぐ時間をともに重ねてきたものです。ひとつの器が思い出と今の暮らしを彩りますね。陶芸はそんな素敵な時間を生み出します。今年度も皆様のますますのご活躍をお祈り申し上げます。

## 今後の地域活動について



## 鯨城学園 地域活動指導員 原田健一

鯨城会を担当させていただいてから2年目を迎えました。1年目は、地域活動について学園行事や鯨城会行事を通じ、いろいろと関わってまいりましたが、地域活動への学生さんの意識や周囲の状況が変わってきており、各区鯨城会におかれましても運営上の様々な課題をお持ちであると、お話し合いからお伺いしました。入学者数や入会率が低下しつつある中、学園と各区の鯨城会の皆様情報が共有等により、地域活動のより一層の充実・向上が図られますよう私も尽力してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

発行 名古屋市高年大学鯨城学園鯨城会

名古屋市 鯨城学園

## ～笑顔溢れる花水木鯨城会～

千種区 花水木鯨城会 会長 福田由美子 (28期福祉 初歩からの将棋)



平成3年4月30日設立。令和8年36年目に入ります。本年は新入会員15名(39期生14名・32期生1名)を迎えました。昨年に引き続きポッチャ交歓会、日帰り旅行等会員の交流・繋がりを深め、同好会・地域会活動に於いても期を超え、年齢を超えた交流ができる幸せを感じつつ信頼できる人間関係を通し、楽しい花水木鯨城会の輪を拡げてゆきたいと思っています。

役員・運営委員一同 花水木鯨城会の発展に精一杯務めて参ります。

## 「会員相互の交流の場としての鯨城会」

東区 東鯨城会 会長 柴田博隆 (34期健康A 郷土史)

今年は会長に就任して2年目になります。昨年は、新入会員と以前からの会員間の意思疎通に悩む日々でした。新入会員が鯨城会に求めるものと、以前からの会員が新入会員に求めるものとの、どこかすれ違っていると感じる日々でした。今年も8名の方が、新たに加入していただきましたので、その方たちが、東鯨城会に入会してよかったと思っていただけるよう、同好会等で会員相互間の交流の機会を増やし、楽しい鯨城会にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



## 「ともに笑い、ともに生きる」

北区 北鯨城会 会長 大木直人 (33期国際 健康ウォーキング)



私たち北鯨城会は日々地域に根ざしたボランティア活動、会員との交流をおこなうクラブ活動、そしてレクリエーション鯨城会行事活動を通じて楽しく充実した時間を重ねています。なかでも1～3年ほどでクラブ数も13に増えました。今年も39期生を8名迎え、総勢142名でスタートいたします。142名の会員が13に増えたクラブや旅行など行事に積極的に参加していただき、「ともに笑い、ともに生きる」北鯨城会になるように目指してまいります。よろしくお願い致します。

## 「仲間」「笑い」「社会参加」

西区 西こじょう会 会長 早川明良 (32期地域B 郷土史)

会長として2期目の早川です。引き続き宜しくお願い致します。西こじょう会は役員のごほとんどが留任となり、経験を活かした円滑な会の運営が出来ると思います。加えて39期の方にもサポーターとして委員会に入って頂きましたので、ボランティア、レクリエーション、同好会などの活動に対し違った角度からの意見も期待しています。西こじょう会の指針は「仲間」「笑い」そして「社会参加」です。会の取り組みのひとつに毎月の浄心界隈清掃が有りますが、このような地味な活動で



も、長く続けることで地域との繋がりが実感出来ます。これからも同じ学園を卒業し、同じ地域に住んでいる仲間と、楽しんで、地域社会との係わりを大切にして活動して行きたいと思っております。

## 元気（健康）楽しく（生きがい）仲間づくり

中村区 中村鯨城会 会長 長谷川知生 (34期国際B 史跡散策)



今年は39期生7名38期生2名の9名の方に入会していただき会員数117名にてスタートです。例年のごとくブロック対抗グラウンドゴルフ大会、ポッチャ大会、講演会（健康関係）、日帰りバス旅行、郊外散策、作品展、社会奉仕関連行事（鶴舞公園、堀川清掃、ウィメンズマラソン）、10種類の同好会等に参加して元気に楽しく仲間づくりに努めています。今年の大河ドラマ「豊臣兄弟」生誕の地「中村区」が全国の注目を集めています。16区フェスティバルは、前々年は優勝で、前年は2位、今年は一致団結して「優勝」……？

## 魅力ある中鯨城会を目指して！

中区 中鯨城会 会長 大野清明 (37期園芸 歩いて知ろう会)

今年は39期生10名と37期生1名が新たに入会してくれました。会員数は87名となり、コロナ禍で一時的に減少した会員もこの3年間では増加が続いています。新入会の皆さんには入会して1年間は何の役もありませんので、各種行事、同好会に積極的に参加し、会員との交流を深め、多いに楽しんで頂くことをお願いしました。会員数は16区の中で13番目ですが、居心地が良く入会して良かったと思っただけで、各担当役員と共に、魅力ある中鯨城会を目指したいと思っています。



## 健康で、楽しく、明るく、元気な会に！

昭和区 昭和鯨城会 会長 高島善行 (32期生活B コーラス)



ここ数年は役員・委員が留任し顔触れが殆ど変わっていません。私も会長4年目になります。これも時代の流れとポジティブに捉えることとします。お互い気心が知れ、人間関係的にも取り組みやすい環境にあります。新入会員よりも高齢等で退会する人が多く、会員数が年々減少していますが、人生100年です。高齢になっても、会員の皆さんが「自分らしくいきいきと生きる」手助けができるような活動を心がけたいと思っています。健康第一に、社会奉仕活動の実践と各種行事等の参加を通して会員相互の親睦を図り、“幸齢者”になることを目指します。

## 瑞穂鯨城会の活性化は鯨城会全体の活性の課題です

瑞穂区 瑞穂鯨城会 会長 引字龍則 (38期美術 囲碁)

私は昨年鯨城学園38期の美術専攻を卒業したばかりですが、瑞穂鯨城会会長を仰せつかってしまいました。年齢的にも肉体的にも精神的にも老いと痛みの毎日ですが、ここは一念発起してまずは1年活動できればと考えています。瑞穂鯨城会の会議に参加する中で少しずつ活動や問題点が見えてきました。その中で現場的な活動は総務委員会とボランティア委員会の幹事の皆様に任せ、会長としてどう瑞穂鯨城会を活発にしていくか取り組んでいければいいと考えています。それはとりも直さず会員数をどう増やすかに尽きると考えます。今年の退会者は、会員数の10%、入会者は退会者の三分の二です。それでも入会率は43.8%、16区で2番目の入会率です。昨今の入会者数減は瑞穂鯨城会だけの問題ではなく鯨城会全体の問題として各区の会長の皆様のご指導をいただき、今後取り組んでいかななくてはならないと感じています。



## 熱い心を持った 纏まりのある楽しい会に！

熱田区 熱田鯨城会 会長 平野雅美 (33期福祉 フォークソング)



ご存じのように熱田区は名古屋市の16区の中で一番小さな区ですが、中心に『熱田さん』を抱える由緒ある区です。熱田鯨城会の今年の新入会員は1名で、62名体制になりました。少数精鋭というか少人数だからこそ、お互い顔の見える纏まりのある楽しい会を目指したいと思っています。そのためにも、いろんなクラブ・同好会・行事催し等を盛り上げていきたいと思っています。人生は限られています。だからこそ、仲間たちとボランティア活動に参加しながら今を楽しく充実させていきたいと思っています。

## 合言葉は明るく！、楽しく！、元気に！

中川区 中川鯨城会 会長 安井克幸 (38期陶芸 ハイキング)

中川鯨城会は、地域に根ざした温かな交流を大切にし、年間を通じて多彩なイベントや行事を開催しています。中でも四季折々、植物インタープリターと歩く東山散策、知識を高め、楽しさ満載の一日旅行などが好評です。文化・健康・趣味を楽しむ11種類の同好会活動も活発で、幅広い分野で地域を超えての仲間づくりも着々と広がっていますので、会長就任を期に、会員の方々とさらに充実させて行きたいと考えています。なお、活動内容や最新情報は、ポータルサイトにてご覧いただけます。



## 仲間意識を高め、楽しい港鯨城会に

港区 港鯨城会 会長 奥村陽司 (32期園芸、太極拳)



鯨城会とは何ですか、学園の卒業生の集い、会員相互の親睦をはかり教養を高める、地域社会への貢献、学園の発展に寄与するとあります。要は老人の健康を維持するためのものではないかと思えます。卒業後OB会や他の集いや趣味で多忙にされる方もみえますが、それでも週2, 3日程ではないでしょうか。その他は家でパソコン、テレビで過ごされる方が多いのではと思います。家にこもると病気や認知症のリスクが上がると言われています。鯨城会に入会し仲間をつくりもう1つの行動ができることを加えてもらえればと思います。今年も少人数ですがお互い楽しい港鯨城会にしていきたいと思っています。

## 参加して楽しいこなみ会

南鯨城会 (こなみ会) 会長 山下良典 (37期園芸 太極拳)

本年度よりこなみ会の会長を務めさせていただきます山下良典です。37期中心のスタッフにてスタートさせていただきます。最近、入会者減少が進んで今年度は新入会員5名となりました。会員数103人となり3桁をキープ出来るかぎりぎりとなっております。なぜ、入会をためらうのか、役員をやるのが嫌なのか、わかりませんが参加すれば楽しい、役員など深く関わればより楽しくなるようにやっていきたいと思っています。



## 楽しく、笑って

守山区 守山鯨城会 会長 井上米子 (29期文化 重要文化財)



会長に選任されて、二年が過ぎました。何もわからないまま、会員の皆様に助けられここまで来ました。皆様に感謝感謝です。各区の代議員様の話聞き、同じ様な悩みを持っているのだと聞き、少し安心しました。皆一生懸命なんです。自分の区を楽しく、笑っている会にしたいと思っています。今年は、39期生が8名入会してくれました。とても嬉しく思っています。皆と一緒に楽しく、笑って、過ごせる、守山鯨城会にしたいと思います。皆さん笑って過ごしましょう。

## 「いくつになってもワクワク、ドキドキ」

緑区 緑鯨城会 会長 鈴木 剛 (34期地域B 陶芸)

緑鯨城会は本年新会員を22名迎え、また役員体制も若返りをすすめる中、スタートしました。今年は会の原点に立ち、仲間づくりや趣味の広がりを目指す会員に応えるよう「一人でも多くの参加」をテーマに取り組みます。具体的には久しぶりにバス旅行(大和郡山城)を復活。また、ボーリング大会を新たに開催し、多くの参加を呼びかけます。また、会報誌「ふれあい」は、より多くの投稿を募り、会員同士のツナガリが生まれる誌面作りを目指します。“いくつになってもワクワク、ドキドキ”緑鯨城会は笑顔あふれる活動を展開していきます。



## 「今日もどこかで鯨友会」

名東区 名東鯨友会 会長 加藤眞一郎 (34期国際 フォークソング)



名東鯨友会では、今年度も「日帰りバス旅行」をはじめ各種イベントを実施し、会員の皆さんのシニアライフを豊かにするお手伝いを行ってまいります。今年度から「わいわいシニア料理教室」と「ゴルフ部」の新サークルが加わり、より多彩な楽しみ方を提供できるものと期待しています。また、昨年から取り組んできた情報連絡の効率化を目的にしたLINE機能の活用をさらに進め、各種イベントへの参加者集約にも利用できるよう展開してまいります。今年度で2期目となりますが、どうぞよろしくお願い致します。

## 「新たな力で、より楽しく生き生きと」

天白区 天白こじょう会 会長 坪井 徹 (34期国際A 歩いて知ろう会)

昨年度に引き続き、本年度二期目の会長職を務めさせていただきます。この4月の39期新入会員は37期、38期に続き三期連続で二ケタの12名となりました。また、今期の新たな役員就任を、38期の全員が引き受けてくれました。これらのことは色んなイベントにも影響を与えており、最近は新しく若い元気な参加者が増えて来ました。今期は更に39期も加わり、同時に経験豊かな先輩の皆さんたちともうまくかみ合いながら、より楽しく生き生きとした会にして行きたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。



## 令和8年度 幹事会総務グループ

志村 洋子	服部 悦子	藤城 栄一	土橋扶美子	坂野 幸子	坪井 直美	桐山 宏之	井上 米子
副幹事長 東 32 地域	会 計 北 32 文化	広 報 中 37 地域	庶 務 港 37 陶芸	総務全般 千種 32 地域	総務全般 中川 32 地域	社会奉仕 昭和 37 園芸	総 務 守山 29 文化

## 令和8年度 幹事会事業グループ

西岡 靖之	藤 一博	村田やよい	水沼 博	斉藤 謙二	久野 松男	福井 嘉彦	大橋 英子
副幹事長 西 37 地域	OB文化祭 中村 34 生活	OB文化祭 瑞穂 37 生活	グラウンド ゴルフ 名東 34 国際	グラウンド ゴルフ 熱田 38 歴史	グラウンド ゴルフ 南 37 文化	16区フェス ティバル 天白 37 国際	16区フェス ティバル 緑区 37 陶芸

## 令和8年度 サポーター

高島 洋一	朝日 司郎	伊藤 初枝
南 33 福祉	中 33 地域	天白 31 生活

今年度の幹事会は課題山積です。この打開策として、会則のサポーター制度に基づき、3名のサポーターを委嘱することとなりました。

総務G、事業Gの支援等を仰ぎながら、今年度計画を滞りなく進めてまいります。会員の皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

## 令和4年度～8年度 鯉城会 区会会員数

	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	合計
4年	229	53	149	113	113	69	123	137	75	174	61	132	174	225	213	172	2212
5年	208	53	138	113	109	63	108	135	70	156	56	118	172	203	197	151	2050
6年	218	58	138	114	120	71	104	129	69	150	58	121	163	208	203	148	2072
7年(A)	215	58	145	104	122	80	99	124	66	149	65	117	147	204	198	135	2028
8年(B)	199	55	142	103	117	87	95	120	62	146	58	103	138	187	192	140	1944
減員数 (B-A)	▲16	▲3	▲3	▲1	▲5	7	▲4	▲4	▲4	▲3	▲7	▲14	▲9	▲17	▲6	5	▲84

## 令和8年度 鯉城学園学生数

区別40期				区別41期				専攻別40期			専攻別41期		
区名	男性	女性	総数	区名	男性	女性	総数	専攻名	定員	学生数	専攻名	定員	学生数
千種区	17	31	48	千種区	26	30	56	暮らし	48	37	暮らし	48	46
東区	5	20	25	東区	10	19	29	国際A	48	39	国際A	48	48
北区	8	18	26	北区	14	18	32	国際B	48	40	国際B	48	48
西区	9	11	20	西区	16	27	43	健福A	48	36	健福A	48	46
中村区	9	13	22	中村区	10	24	34	健福B	48	38	健福B	48	45
中区	12	18	30	中区	11	19	30	音楽A	48	41	音楽A	48	48
昭和区	7	16	23	昭和区	13	20	33	音楽B	48	32	音楽B	48	48
瑞穂区	9	14	23	瑞穂区	9	17	26	園芸	48	29	園芸	48	42
熱田区	5	14	19	熱田区	7	9	16	陶芸	40	15	陶芸	40	24
中川区	9	31	40	中川区	9	18	27	美術	48	42	美術	48	48
港区	2	3	5	港区	4	11	15	歴史A	48	36	歴史A	48	46
南区	9	11	20	南区	10	14	24	歴史B	48	35	歴史B	48	44
守山区	6	18	24	守山区	17	18	35	総計	568	420	総計	568	533
緑区	20	22	42	緑区	32	22	54						
名東区	7	21	28	名東区	13	24	37						
天白区	10	15	25	天白区	18	24	42						
総計	144	276	420	総計	219	314	533						

(令和8年4月30日現在)

## 令和7年度 鯉城会 決算書

単位:円

収入の部	実績(A)	予算(B)	差異(A-B)
入会金	0	0	0
年会費	202,800	207,000	△ 4,200
学園助成金	350,712	350,000	712
雑収入	2,917	0	2,917
合計	556,429	557,000	△ 571

支出の部	実績(A)	予算(B)	差異(A-B)
かわら版作成費	103,640	100,000	3,640
HP更新・維持費	160,718	170,000	△ 9,282
HP手直し、パソコン	135,740	300,000	△ 164,260
HP等サポーター	9,000	0	9,000
庶務(印刷・消耗品)	123,981	120,000	3,981
社会奉仕活動	31,331	40,000	△ 8,669
16区フェスティバル	129,231	120,000	9,231
公開講演会	0	100,000	△ 100,000
グランドゴルフ	16,616	50,000	△ 33,384
OB文化祭	40,157	50,000	△ 9,843
合計	750,414	1,050,000	△ 299,586

令和7年度収支	実績(A)	予算(B)	差異(A-B)
前年度繰越金(C)	1,401,800	1,401,800	0
収入合計(D)	556,429	557,000	△ 571
支出合計(E)	750,414	1,050,000	△ 299,586
次年度繰越金(C+D-E)	1,207,815	908,800	299,015

## こころの絆創膏キャンペーン(令和8年3月)

名古屋市健康福祉局健康増進課では3月と9月にメンタルヘルスの大切さ等を周知啓発するため「こころの絆創膏」キャンペーンを市営地下鉄構内や街などで行っています。



このキャンペーンに際し、鯉城会はボランティアで配布協力をしてきています。今回は3月2日(月)に地下鉄栄駅構内で「こころの絆創膏」と新規作成された名古屋市いのちの支援広報キャラクター「うさじ・ひよ吉」シールの配布(手配り分)にボランティア参加しました。

「こころの絆創膏」の絆(ばん)の字は「きずな」と読みます。悩みが小さいうちにと、人と人の絆で手当てしたいという想いを込めて名付けられています。



又、市民の皆様とともにこころの不調への気づきや見守りを促す活動を広げていきたいとの思いから当該キャンペーンは実施されています。

本キャンペーンで配布する携帯用「こころの絆創膏」には、うつ病に関する症状や相談窓口の情報を掲載しています。

配布時間・人数は、午前は8時30分～9時に8区会16名、夕方17時30分から18時は8区会23名が参加しました。



## 公開講演会を開催

鯉城学園と鯉城会の共催で、早朝までの雨がやみ小春日和となった、3月19日(木)10時～11時30分に鯉城ホールで公開講演会(チラシは第153回公開講座)を開催しました。

鯉城会が主催した講演会は令和4年度までに39回実施しましたが、令和5年度からは学園との共催と変更になりました。よって本年度の開催で鯉城会としては42回目となります。

入場者は、例年通り入場整理券を鯉城会幹事と学園職員と1階で配布しました。入場整理券の配布枚数は594枚でした。

### 懸命に生きた人々

#### — 秀吉の周辺 —

百年以上続いた戦国時代、教科書や年表に登場する少数の有名な人物に限らず、私たち一人一人のご先祖さまも含めて、みなが懸命に生き抜こうとしました。

今回、名古屋市中村区出身の豊臣秀吉の一生を中心に、彼とあゆんだ周辺の人物や、彼の前を通り過ぎていった実にさまざまな人たちが、それぞれ一人の人間として厳しい時代をどう生き、また死んでいったのか。本講演ではそれらの生きざまについてやさしく紹介します。



**講師**

**加藤 和俊(かとう かずとし)氏**  
名古屋市秀吉清正記念館 学芸員

<プロフィール>  
同志社大学大学院博士後期課程(文化史学専攻)中退。  
名古屋市博物館・秀吉清正記念館・蓬左文庫の学芸員を経て再び秀吉清正記念館で現職。人物の記念館の学芸員として戦国時代の生々しさを多角的に探求、発信に努めている。

◇日 時 令和8年3月19日(木)

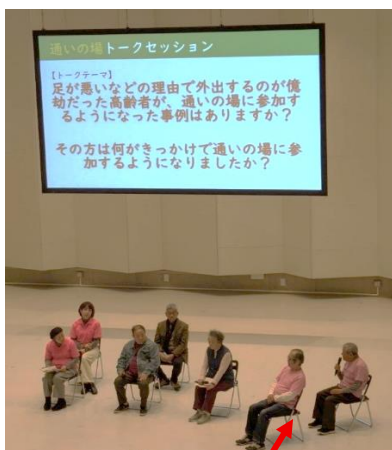
鯨城会活動を通いの場に登録しましょう

中鯨城会 33期堀田友三郎・33期朝日司郎

中鯨城ポッチャの会がCBC 通いの場フォーラムに参加しました。CBC ホールで2月17日(水)に開催された「愛知県通いの場フォーラム」に中鯨城ポッチャの会が紹介され壇上に堀田と朝日の両名が上がり、質問に答えました。

2022年5月から中鯨城会が始めた「中鯨城ポッチャの会サロン」は中区社会福祉協議会の支援の下で地域の高齢者や障がい者の参加もあり、毎月第2火曜日午後開催してきました。当初から通いの場に登録して名古屋市フレイル予防ポイント&見守りアプリの対象になっています。今回は中社協の指導の下で「愛知県通いの場コンテスト」に応募して12月には愛知県庁へ中鯨城会から5名が参加して有識者からヒアリングを受けました。その結果、今回のCBCホールでの取り組み紹介となったものです。第一部ではつぼイノリオや小堀勝啓さんのトークセッションがあり、多くの観客でにぎわいました。壇上に上がった団体は9団体でしたが、名古屋市からは我々「中鯨城ポッチャの会」だけでした。

愛知県通いの場フォーラムの詳細はHPに紹介されています。(愛知県通いの場で検索) 鯨城会の活動の多くは通いの場だと思います。高齢者や地域の住民が集まり交流する場が通いの場です。名古屋市では、介護・フレイル予防を目的とした住民同士の「通いの場」参加するとお得なポイント(フレイル予防ポイント)を貯めることができます。鯨城会の活動は全て通いの場に登録できます。一日ごとに「通いの場」に参加してスマホでdポイント30ポイントを受け取ることができます。中鯨城会ではポッチャだけでなくデイサービスなかでの呈茶ボランティア、委員会の場も登録しています。しかし、スマホに「名古屋市フレイル予防ポイント&見守りアプリ」の利用登録ができない会員が多くスマホの学習会が必要です。ぜひ、各区の鯨城会でも登録されることをお勧めします。各区の社会福祉協議会や福祉会館に詳しい案内が準備されています。



堀田さんと朝日さん

**中鯨城ポッチャの会サロン (名古屋市中区)** 活動継続部門

---

**基本情報**

- 主な活動場所  
名古屋市中区在宅サービスセンター
- 主な活動内容  
ポッチャのゲームを対戦し交流する
- 運営主体  
ボランティア、中鯨城会
- 活動開始時期  
2022年5月
- 開催頻度  
月1回
- 参加費の有無  
あり(100円/1回)
- 運営資金  
参加費
- お問い合わせ  
中区社会福祉協議会(052-331-9951)

**取組の概要**

ユニバーサルスポーツ「ポッチャ」を通して身体を動かし、交流を深める活動を行っています。ポッチャは、性別、年齢、障がいの有無に関係なく誰でも楽しめるので、多様な住民が集まり、新しい交流が常に生まれています。活動母体である鯨城会のメンバーにも新規参加を勧めています。

**取組のきっかけ**

名古屋市高年大学鯨城学園の卒業生のボランティア活動先になるように、さらにその場が地域住民の憩いの場となり、「介護予防・健康づくり」「仲間づくり」「生きがいづくり」につなげられればと思い、高齢者サロンを始めました。

**取組の結果**

- ・ポッチャはゲーム性があるので、男性の方も楽しみながら参加することができます。
- ・2人1組のチームをつくるので毎回違う方と交流を深めることができ、継続的な活動を通じて一体感が生まれています。
- ・介護予防や健康づくりにもつながるように、準備体操としてラジオ体操を行ったり、ポッチャのゲームが終わった後は、参加者がボールを片付けたりと体を動かすことを大切にしています。
- ・運営ボランティアの多くは、ポッチャ認定審判員の資格を取得しており、地域行事や他のサロンなどでも審判をするなど活躍の場を広げています。




## 第16回鯨城OB文化祭

第16回鯨城OB文化祭を令和8年3月5日(木)に開催致しました。

出演は13団体で、連続出場は11団体、2年ぶりは1団体、初めて出演は1団体でした。来場者は参加団体により出入りがありますが、会場席数半分は埋まっていたように思われます。来場者数は637名、出演者数は196名でした。又、例年通り実行委員会(クラブ代表、鯨城会幹事、その他協力者)を組織して、実行委員会を6月から開始し、計7回の委員会を開催してきました。又、本番前には本番同様のリハーサルを実施して、見事な本番を来場者に見ていただくことができました。

### 出演団体光景



1.鯨城オカリナOB会



2.手話ダンス 四季の会



4.鯨城会ハーモニカを楽しむ会



5.中川コーラス・コスモスクラブ



6.こじょう混声合唱団



7.鯨城民謡クラブ同好会



8.手話コーラス 紙ひこうき



9.鯨城ダンスOB会



10.高年大学太極拳同好会



11.フラダンスクラブ・アロハ鯨城



12.中川手品クラブ



3.豊岳吟詩「オレンジ会」



13.鯨城カラオケ同好会連合



## OB文化祭の歩み

OB文化祭は2011年(平成23年)に開始され、今年で15年目の節目を迎えています。この15年間に出演した同好会は30団体に及んでいます。

開始年から連続出演している同好会は、鯨城民謡クラブ、こじょう混声合唱団です。出演回数が多く、最近でも出演している同好会は、高年大学太極拳、手話ダンス四季の会、白川ハーモニッククラブとなっています。出演団体数が多い年は、コロナ禍前の第7回から第9回で、14団体となっています。コロナ禍後の出演団体は9団体と減少し、コロナ禍で活動が停滞したことなどが考えられますが、令和7年度は13団体まで増加し、更に新たな団体の参加が見られています。第1回の出演団体名は記録が見つからず不明ですが、会報「鯨城ニュース」によれば、来場者(会場)800名、出演者数250名、裏方(16区会長、鯨城会幹事32名、その他協力者)約50名の総勢1100名の仲間が楽しいひと時を過ごしたと記載されています。

現在の実行委員会組織での準備活動に変更されたのは、「鯨城かわら版」によれば2019年の第9回であったようです。メンバーはOBクラブ代表者と鯨城会幹事合同となり、自ら舞台プロデュースを担当するようになり、現在に至っています。

### 鯨城会 OB文化祭出場クラブ募集案内

開催日：令和9年3月4日(木)

出場を希望されるクラブは下記の書面を提出ください。

- ① クラブ名・代表者名・連絡先(電話・メールアドレス)
- ② 総会員数 (内 鯨城会 会員数)
- ③ ボランティア活動の取組み内容

提出先：鯨城学園鯨城会室へ郵送又は学園事務局へ提出ください。

締切日：令和8年8月29日(土)

結果は9月中旬に代表者に連絡いたします。

## ボランティア活動実績報告(令和7年度)

	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂
福祉施設での活動	1108	260	708	586	11	414	18	114
環境美化活動	278	154	304	409	212	163	231	861
社協関連活動	867	48	69	52	32	240	52	45
その他活動	821	23	181	92	159	494	112	47
合計活動回数	3074	485	1262	1139	414	1311	433	1067
会員数	215	58	145	104	122	80	99	124
回数/人	14.3	8.4	8.7	11.0	3.4	16.4	4.4	8.6
回数/人(前年参考値)	15.7	7.4	6.7	59.2	3.6	10.4	4.1	10.6

	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白
福祉施設での活動	15	80	73	231	26	39	522	111
環境美化活動	427	219	360	368	232	290	597	475
社協関連活動	263	158	122	1	21	59	157	80
その他活動	185	319	70	100	43	255	221	120
合計活動回数	890	776	625	700	322	643	1497	786
会員数	66	149	65	117	147	204	198	135
回数/人	13.5	5.2	9.6	6.0	2.2	3.2	7.6	5.8
回数/人(前年参考値)	7.7	4.1	7.9	5.4	4.3	3.2	7.7	5.3

※合計活動回数については、前年度との差異は特に大きくない。

※会員一人当たりの回数は、区会会員数の差異を補正するために記載している。

※鯉城会全体での一人当たりの回数は、令和7年度7.6回/人であった。

### ※活動の説明

福祉施設の活動は、デイサービス、老人ホーム、児童対象の支援活動である。

環境美化活動は、地域清掃活動が主である。鯉城会主催の鶴舞公園、堀川の清掃活動も含む。

社協関連活動は、社協主催活動支援、区民祭りなどの支援である。

### 学生期別入会状況推移

	33期	34期	37期	38期	39期	特記
入会者数	115人	87人	208人	174名	127名	
入会率	29.9%	29.5%	38.2%	47.0%	32.9%	
卒業生(見込み)	385名	295人	544名	370名	386名	卒業生数2月時点の調査数で最終値ではない。

### 編集後記

今年度は宮澤新会長を初め7名の新区長が就任されました。広報も3名という限られた人数で、試行錯誤しながらも無事に完成までこぎ着けることができました。「16区コーナー」では中鯉城会からの寄稿により地域の繋がりを感じられる読み応えのある内容になっております。皆さまには、年度替わりのお忙しいところ、原稿をお寄せ下さり厚く御礼申し上げます。 総務G広報



鯉城会 HP QR